



「からくり技術」による現場のものづくり力強化

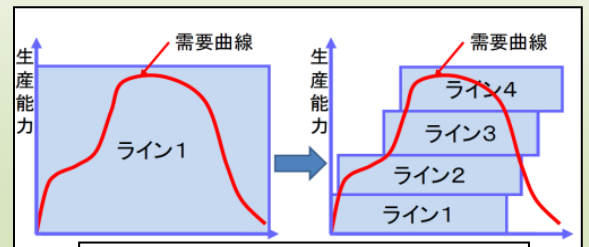
『IE視点での生産設備・改善ツール自前化工夫』

安価・小型・自前化が成功への第1歩

需要変化の激しい中、工場やラインへの大規模投資が大きな経営リスクになることは、薄型テレビで経営が悪化した家電業界で既に立証済みです。技術偏重の自動化投資よりも、工夫を重ねた、安価で小型の設備や改善ツールを自前化することで、減価償却費の負担を減らし、生産技術力や設備保全力を蓄積するほうが経営リスクを減らすことができます。年々“からくり改善®”という取り組みが活発化しています。からくりの機構を知ることも大事ですが、どのような着眼点や工夫の発想はどこにあったのかといったことを学び、技術者の想像力や洞察力を向上させることが重要なポイントとなります。第47回日本IE文献賞を受賞した文献の内容も加え、IE視点から自動化に取り組む重要性を具体的にお話し致します。

本セミナーでは、次のことを重点的に学ぶことができます。

- ・現場における作業改善を活発化する道具の発想
- ・半自動化ライン設備の改善の着眼点
- ・需要変化に強い小規模な能力の自動化ラインの着眼点



小規模生産能力ラインの展開イメージ

ぜひこの機会に皆さまのご受講をお待ちしております。

日時/2018年12月17日(月) 10:00~17:00  
 会場/ 東京・平河町近辺の会議室  
 受講料/ 日本IE協会会員 38,880円  
           一般 51,840円  
           日本生産性本部 賛助会員 45,360円  
           (消費税・テキスト代を含みます)

講師

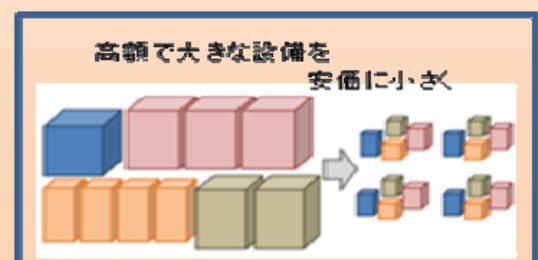
日本IE協会専任講師  
 (株)石川改善技術研究所  
 代表取締役

石川 雅道 氏



プログラム

- 『セル生産と共に発展した自前「からくり技術」』
  - ・家電業界で誕生したセル生産
  - ・セル生産を支えた設備の着眼点
  - ・装置型産業でセル生産に発展させる鍵
  - ・重要性を増す生産技術者の役割
  - ・「からくり技術」と呼ぶ背景
- 『現場を活発化する改善ツールの着眼点』
  - ・「もったいない」がモノづくりの原点
  - ・技術者にも必要なIEの視点
  - ・改善ツールに身近な物理の応用
  - ・動作のムダを廃除する着眼点
  - ・部品を一個ずつ取るための着眼点
  - ・改善現場に適する情報の自動化(参考)
- 『違いをつくるための着眼点』
  - ・安く小さい治具設備を実現する基本
  - ・付加価値を生む「機能」に着目
  - ・「機構：メカニズム」はコストアップの要因
  - ・治具や設備を工夫した事例の着眼点
  - ・ポカヨケのコツは「違い」に着目
  - ・想像力が創造力に
- 『智恵を集めて自前化生産ライン』
  - ・セル生産思想を設備に適用
  - ・100×1より10×10で
  - ・自前化する設備の基本思想
  - ・生産ライン/設備実現の5つの着眼点
  - ・小規模化で活路を開いた事例
- 『人材育成と活動の在り方』
  - ・低迷する人材育成 啖啄の機をつくる
  - ・自ら考えるエンジニアに
  - ・技術者教育のカリキュラム
  - ・全社挙げた活動展開に
- 『まとめ』
  - ・Q&A とアンケート

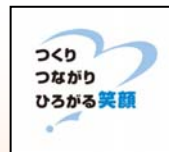


**講師紹介**

日本 I E 協会 専任講師

株式会社 石川改善技術研究所 代表取締役 石川 雅道 氏

1951 年秋田県に生まれ。東北大学工学部卒業。住友金属工業(株)を経て 1977 年ソニー(株)入社。生産技術は「IE 的な手法」と「技術の革新」の両輪で進めるべきという持論を元に、デバイス・半導体の生産ラインの企画構想や設備治具の開発を行う一方、IE やトヨタ生産方式による製造現場の生産性向上・品質歩留向上を長年に渡って担当。工場での作業改善・品質向上や在庫削減指導を行いながら、「安価で小型の設備・治具で現場を更に進化させる」をスローガンに「からくり技術」として、国内外の工場における生産技術や製造技術の人材育成と指導を行い、大きな成果を上げた。2009 年に退社して起業し、自ら体験したことを元に前述に関連する I E 協会の講師やシニア人材アドバイザーとして中小企業のモノづくり支援等で現在に至る。



**参加申込は**

**FAX (03)-3511-4069**  
ホームページ <http://www.j-ie.com/>

下記ご記入のうえ  
このまま FAX にて  
お申込みください。

参加者および派遣責任者が上記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

『生産設備・改善ツール自前化工夫』

DK21 2018 年 12 月 17 日 矢野下

■ 貴社名		■ 所在地(〒 - )	
氏名		所属/役職	
派遣責任者	フリガナ	E-mail :	TEL : FAX :
参加者 (1)	フリガナ	E-mail :	TEL : FAX :
参加者 (2)	フリガナ	E-mail :	TEL : FAX :
合計【      】名		参加費【                      円】	

■ キャンセル規定に関して ■

申込受け後、おおよそ開催日の 10 日前になりましたら、参加証(集合案内)、請求書を郵送いたします。正式受付後、参加予定者のご都合が悪く出席できない場合には、代理の方にご出席をお願いします。代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けます。

【注】※キャンセルは、必ず E-mail、または、FAX にて、日本 I E 協会までご連絡下さい。

- ・開催日の 7 日前～前々日(開催日初日を含まず起算): 参加費の 50%
- ・開催日の前日および当日: 参加費の全額(料金のご返金はできません)

**お申込・お問合せ**

**日本インダストリアル・エンジニアリング協会**

〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12  
TEL 03-3511-4062 FAX 03-3511-4069  
E-mail [jiie@j-ie.com](mailto:jiie@j-ie.com) <http://www.j-ie.com/>

担当 :  
矢野下

■ 個人情報の取扱いについて ■

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、(公財)日本生産性本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、(公財)日本生産性本部個人情報保護方針の内容については、(公財)日本生産性本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp/others/kojin.joho.html>) をご参照願います。
2. 参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込いただきますようお願いいたします。
3. 個人情報は、『日本 I E 協会』の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに日本 I E 協会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
4. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
5. 各種ご案内の送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。
6. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、日本 I E 協会(会員担当: 連絡先 TEL03-3511-4062)までお問合せください。【責任者: 個人情報保護管理者(総務部長)】
7. お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は日本 I E 協会からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあります。
8. 日本 I E 協会は、クッキー等のご本人が容易に認識できない方法によって個人情報を取得することは行っておりません。
9. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。